

(有)静岡健康企画 ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 みかん薬局 TEL053(584)2230 いちご薬局 TEL055(946)6430

困った時に、なんでも相談できる薬剤師が身近にいますか？

2025年の日本は、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という『超高齢社会』を迎えます。これに対応するため、昨年9月に「健康サポート薬局のあり方について」、10月に「患者のための薬局ビジョン」が厚生労働省から出され、2025年までに全薬局が、かかりつけ機能と健康サポート機能を持つよう示されました。そして2016年4月より「かかりつけ薬剤師制度」が始まりました。

かかりつけ薬剤師とは？

“かかりつけ医”と言うと、何か体調が悪くなった際に毎回受診したり、何かあれば電話で相談、そういった医師をイメージできるかと思います。

いくつもの病院から、多種の薬を処方されている方は、お薬の飲み合わせが悪いものを知らずに服用してしまう危険性があります。逆に、お薬をもらったものの効果が分からず、副作用が心配で、自己判断で服用を止めてしまい、症状が悪化する危険性があります。

“かかりつけ薬剤師”とは、薬の専門家である薬剤師が、患者さん一人一人の服薬状況、他のお薬との飲み合わせや副作用などを確認し、その患者さんにとって最適となる薬による治療を目指していきます。また、健康増進の実践をお手伝いします。実際には、



- ★他の医療機関からの処方薬、市販薬について伺い、飲み合わせや副作用を確認します。
- ★サプリメントなどの健康食品について伺い、飲み合わせを確認します。
- ★服薬中の体調変化を把握し、必要に応じて、薬剤師から医師に報告・相談します。
- ★ご要望に応じて、家に残っているお薬の整理を行います。
- ★病気がどうかかわからないけど不安な症状があるとき、健診や検査の結果で異常が出たときなど、処方箋がなくても、病気・食事・運動・検査など、なんでも相談に応じます。
- ★薬局の営業時間外でも、相談や適切なアドバイスを行います。

かかりつけ機能

健康サポート機能

信頼のできる薬剤師を選び、書面で同意を交わすことでこのサービスを利用することができます。

かかりつけ薬剤師にかかる費用は？

かかりつけ薬剤師サービスを受ける場合、「薬剤服用歴管理料(38点=380円、又は50点=500円)」の代わりに「かかりつけ薬剤師指導料(70点=700円)」が通常はかかります。1割負担の場合、20円～30円。3割負担の場合、60～100円かかることとなります。薬局ごとに異なりますので、かかりつけ薬局で確認をお願いします。

かかりつけ薬剤師は誰でも選べるの？

誰でも選べるわけではありません。かかりつけ薬剤師の条件は

- ★薬剤師として3年以上の薬局勤務経験
- ★その薬局に週32時間以上勤務さらに半年以上在籍
- ★薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定などを取得
- ★医療に係る地域活動の取組に参画していること。

(地域の行政機関や関係団体等が主催する講演会、研修会等への参加、講演等の実績)

かかりつけ薬剤師の条件

さらに、国へ事前に届け出る必要があります。そのため、薬局によっては、限られた薬剤師しか該当しない場合や、かかりつけ薬剤師が在籍しない場合があります。

かかりつけ薬剤師は何人まで選べるの？ 変更できるの？

かかりつけ薬剤師は1人しか選ぶことができません。複数の店舗に渡って薬剤師を選ぶことができませんので、注意しましょう。他の店舗でお薬をもらった際は、かかりつけ薬剤師がいることを伝えるようにしましょう。

お薬の交付は基本的にかかりつけ薬剤師が担当しますが、お休みなどで不在の場合は、他の薬剤師が対応します。だからと言って、十分な指導が受けられないわけではありません。また、必ずかかりつけ薬剤師がいる薬局へ行かなければならない訳ではありません。途中でかかりつけ薬剤師を変更することはできますので、何かありましたら薬局に相談するようにしましょう。

精神科や膠原病内科など、すべての薬がわかるの？

かかりつけ薬剤師はもちろん、すべての薬剤師が絶えず学習や研修に努めています。即答できない場合は、しっかり調べてお答えいたします。



家にお薬が余っている場合は報告を

ついつい飲み忘れてしまい家に残っているお薬や、いつももらったか分からないお薬がある場合、また、飲みにくい（大きな錠剤が飲めない、粉薬が苦手など）、副作用が心配、食事がとれていない場合などは、遠慮なくお申し出ください。薬剤師が、しっかりとお薬を服用できるように処方医と相談の上、服用回数を減らしたり、飲みやすい形へ変更するなど、考慮いたします。

地域の身近な相談窓口として、ぜひ薬局をご利用ください。

皆さまから信頼していただける“かかりつけ薬剤師”を目指して、今後も努力してまいります。

お薬のこと、体調のこと、お困りのことがございましたら、何でも気軽にご相談ください。

参考資料：WEB サイト EPARK

厚生労働省 HP

文責：竹端尚美（ことぶき薬局）